

「2014-15 年度 国際ロータリー第 2650 地区 スローガン」

## 「ロータリーは心くばり」

謙虚 ・ 誠実 ・ 精励  
humbleness sincerity diligence



2014-15 年度国際ロータリー第 2650 地区ガバナーを拝命しております奈良大宮ロータリークラブの北河原公敬きたかわらきみひろでございます。私にはとても荷が勝ちすぎる職務ではございますが、パストガバナーの皆様のご指導を賜りますとともに、当地区全ロータリアンのご支援・ご協力をいただき、務めを果たせるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、2014-15 年度国際ロータリーのゲイリー C. K. ホアン会長は「ロータリーに輝きを」 - Light up Rotary - をテーマにされました。ホアン会長は、ロータリーは一世紀以上にわたり、奉仕することを目的として、世界中の地域社会で集ってきました。創立以来、大勢のロータリアンが多くのプログラムへの参加を通じて、ロータリーの奉仕の喜びを発見してきました。私たちは皆、ロータリーファミリーの一員であります。と述べられています。

会長は、中国の思想家孔子は私にとって「元祖ロータリアン」だと言ってもいいかもしれません。と述べ、その中でポールハリスが誕生する 2000 年以上前、孔子は次のように云っています。

「まず自分の行いを正しくし、次に家庭を整え、次に国家を治めてこそ、天下が平和になる。」

ロータリアンは、超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げるためには、ロータリー自体に対する手入れを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していく必要があります。

2014-15 年度にはロータリーの奉仕を人々と分かちあい、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高めることで、「ロータリーに輝きを」もたらしてください。そうすればロータリーの奉仕で世界に輝きをもたらすことができるでしょうと所信を明らかにされております。

ホアン会長のテーマを受け、2014-15 年度国際ロータリー第 2650 地区は「ロータリーは心くばり」をスローガンとし、謙虚・誠実・精励をモットーに品位あるロータリアンを目指していきます。

私たちロータリアンはどんな奉仕であっても相手（他者）に対して心くばりを忘れてはいけません。相手に思いを致すことが大切です。

そして奉仕活動は相手が望んでいるもの、相手が必要としているもの、相手のニーズに合致しているものでなければなりません。

私たちが善かれと思う奉仕活動であっても、相手の望んでいることと掛け離れていたのでは、真の奉仕とはならないでしょう。そういう意味でも相手（他者）の思いや、立場を慮る、**心くばり**が必要です。

一方で奉仕活動は謙虚・誠実・精励でないといけません。

私たちはいろいろな活動をしておりますが、決してそのような思いや態度ではないにもかかわらず、往々にして相手側に御仕着せととられていることがあるのではないのでしょうか。こちらの思いとは逆に「奉仕してやっている」という姿勢に思われていることがないのでしょうか。どんな奉仕活動でも私たちはあくまで「奉仕をさせていただいている」という心持・姿勢つまり**謙虚**さが大切です。

そして**誠実**さ、まごころをこめて奉仕をさせていただくことが重要です。

それはお座成りではなく誠心誠意、**精励**に活動しなければならないということです。

そういう態度でいるならば私たちの気持ちも相手に伝わるのではないのでしょうか。いいかげんな態度、姿勢での奉仕は相手にとっても有難迷惑となるでしょう。

私たちは自分一人の力で生きているわけではなく、世間やまわりの皆様のおかげで生かされているということを念頭において、どんな些細なことであっても奉仕をさせていただくという姿勢、そして「**ロータリーは心くばり**」を忘れずに思いやりの心で奉仕を実践しようではありませんか。

今年度はすべての奉仕活動は勿論ですが、会員増強・ロータリー財団への寄付・ポリオ撲滅・ロータリーデーの開催・ロータリーモーメント等を活用しR I 会長賞を目指して頂きたいと思います。

**ロータリーに輝きを(-Light up Rotary-)**もたらせることは、私たちロータリアンがどう考え、どう生き、どう活動するかにかかっています。

2014-15 年度が 2650 地区にとって輝かしい年度となりますようロータリーを推進しましょう。

国際ロータリー第 2650 地区

2014-15 年度 ガバナー

北河原 公敬

---

国際ロータリー第 2650 地区 2014-15 年度

北河原公敬ガバナーのロゴ(ピンバッジ)由来

昔より高貴な色とされています紫色で表した地区内 4 県（奈良・京都・滋賀・福井）の地図を背景に、ガバナーのスローガンであります「ロータリーは心くばり」の文言を中心に据え、下には私たちがロータリー活動においてモットーとしております

**謙虚 (Humbleness)・誠実 (Sincerity)・精励 (Diligence)**

の英語の頭文字を配しております。

このバッジを胸にロータリーの輪が広がりますように。

国際ロータリー第 2650 地区

2014-15 年度

## R I ・ 優先項目に基づいた地区活動方針

### —【ロータリーに輝きを】もたらす活動の実行—

1. 「ロータリーは心くばり」をスローガンに  
謙虚・誠実・精励をモットーとして、すべての奉仕活動に  
積極的に取り組みます。
2. ロータリーファミリー拡大の為「ロータリーデー（地域と  
ロータリーの関わり）」を開催し、さまざまなイベントや  
奉仕活動を通じてロータリーの重要性やその意義ある  
活動を周知徹底し公共イメージの向上を図ります。
3. 「ロータリーモーメント（心に残るロータリーの良い体験・  
印象）」を活用し、創意・工夫と情熱で会員増強に結び付け  
輝くクラブにします。（会員数 5%純増にご挑戦ください）
4. 「ロータリー財団」への年次基金寄付1会員「180ドル」  
以上を達成し輝くクラブ、輝く地区にします。  
会長エレクト様には全員の皆様のご寄付をお願い  
致します。
5. 「米山記念奨学会」への年間寄付1会員 24,000 円以上  
を達成し輝くクラブ、輝く地区にします。

以上